

備中神楽研修会

備中神楽の技術向上を図り、保存・伝承を推進するため、研修会を開催します。どなたでも無料でご覧いただけます。

日時 6月28日(日) 午前10時～11時30分

会場 たいこまるプラザ伊藤記念ホール

公演 国指定重要無形民俗文化財 比婆荒神神楽(広島県庄原市)

実演 岡山県神社庁神楽部井原支部

部 社会教育課 ☎21-1516



昨年の様子(大蛇退治)

シリーズ 神楽 ユネスコ登録に向けて

社会教育課 ☎21-1516

1 ユネスコ無形文化遺産とは

2025年11月、国の文化審議会において、ユネスコ(国連教育科学文化機関)無形文化遺産への提案候補に「神楽」が選ばれました。この「神楽」は、国の重要無形民俗文化財に指定されている「備中神楽」をはじめ、40件の神楽で構成されています。

各国や地域で受け継がれてきた芸能や社会的習慣、祭礼行事、伝統工芸技術などの形の無い文化遺産は、国と国とのつながりが強まり、社会が変化することによって、その保存・継承が課題となっています。そうした中、2003年に無形文化遺産を保護することを目的とした「無形文化遺産保護条約」がユネスコ総会で採択され、日本は、翌年にこの条約を批准しました。現在、185か国がこの条約を締結しており、無形文化遺産を保護する動きが世界的に広がっています。

日本では、既に能楽や人形浄瑠璃文楽、歌舞伎など、23件の無形文化遺産が登録されています。岡山県内では、「風流踊」の一つとして、「大宮踊」(真庭市)と「白石踊」(笠岡市)が2024年に登録されました。

「神楽」の無形文化遺産への登録については、今後のユネスコの評価機関による審議を経て、2028年12月頃にその可否が決定される予定です。そこで、より多くの方に「備中神楽」の魅力を知っていただくために、『広報たかはし』では、2年間にわたり、隔月で「備中神楽」に関する特集を掲載していきます。「備中神楽」の歴史や市内神楽団体の活動の様子などを紹介しますので、ぜひご覧ください。



大元八幡神社(成羽町)境内 (「高梁市歴史的風致維持向上計画」より)

安心・安全 ※Wi-Fi環境(キビネット回線)がないとご利用いただけません。

キビネット防犯カメラ

防犯カメラも吉備ケーブルテレビにお任せ!

レンタル料
月額1,320円/台

初期費用 **キャンペーン!** 5/31まで 0円

標準設置費用
設定費用 ▶ **0円**

※最低利用期間6ヵ月

5月 12ch おすすめ番組

防災番組 2026

知ることが備えになる、家族を守るあなたの行動

【高梁・吉備中央町編】
5/20(水)18:30～

【新見編】
5/27(水)18:30～

私たちのまちの**防災**

お問合せ・お申込み
0120-370-155

吉備ケーブルテレビ

(広告) 広告の内容については広告主へお問い合わせください